



本体重量: 21.0Kg  
受枠重量: 9.5Kg

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

- 荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による
- 荷重: T-2 (後輪一輪荷重: 800Kg)
- 載荷寸法: 160mm×200mm (等分布負載)
- 許容応力:  $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SS400使用)
- 衝撃係数:  $i = 0.4$
- スパン:  $L = 250 \text{ mm}$

- W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)
- N: 荷重を受ける主部材本数
- (Z): 主部材断面係数 ( $\text{mm}^3$ )
- S: 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 250 - 200} = 0.480 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 6 \times 1.189 \times 10^3 = 7.13 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.480 \times 7.13 \times 10^3 = 3.42 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 3.42 \times 10^3$$

$$= 8.6 > 2$$

衝撃係数考慮の場合

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 3.42 \times 10^3$$

$$= 6.1 > 2$$

以上より T-2 となる

<表面処理>

- 本体: 熔融亜鉛メッキ (セラミック充填)
- 受枠: 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
<b>タイハイグレーチング</b> <b>石田鉄工株式会社</b>					図面番号
					TYBHC32-2.5 T-2 横
					図面名称
					Lアングル